



ドリームプラン・プレゼンテーション沖縄大会2019

企業プレゼンター募集概要



ドリームプラン・プレゼンテーション沖縄大会 とは・・・(その1)

ドリームプラン・プレゼンテーションとは、夢のプランを発表することを通して、多くの方からの共感を得て、夢を叶えるきっかけとするステージのことです。

ひとり10分間という時間で行われるプレゼンテーションは、単に夢に関する説明ではなく、その価値と魅力を疑似的に体験してもらうことで、観客の誰もがプレゼンターを応援したくなってしまうような時間と空間を創り出していく効果があります。プレゼンづくりでは、事務局や学生実行委員などがフォローしていきます。

そして、夢に対するあきらめない理由を明確にしていくことで、自らの過去・現在・未来を前向きに繋げ、切り拓いていくことを目的としています。

沖縄では、独自の進化を遂げ、単に個人の取り組みとしてだけではなく、企業の経営理念の浸透、次世代リーダー人材の発掘、新規ビジネスの提案など、人材育成の手法として活用されています。

2016年より舞台演出および映像撮影を本格的に導入し、また、2018年よりテレビ番組も放映されるなど、さらにレベルアップした大会へと進化いたしました。

ドリムプラン・プレゼンテーション沖縄大会 とは・・・(その2)

目的	理想の組織づくり(経営理念の理解・浸透、スタッフの成長・成功)
概要	CS(顧客満足)・ES(従業員満足)・BS(企業満足)を盛り込み、あるひとりのスタッフの夢や希望や計画を会社や社員が応援する。全社をあげてのチームビルディングのイメージ
期間	ドリプラの大会当日(例年5月～6月)の半年前の1～2月ごろよりスタート

<ドリプラによるメリット>

1. 組織のビジョン浸透、個人の能力開発、チーム力強化、次世代リーダーの発掘に効果を発揮
2. 沖縄ヤクルト、A&W沖縄、いきがいクリエイション、仲本工業など 県内企業での活用が進む
3. 社内支援会や人材育成実践研修を通して職場コミュニケーションを活性化(全社の取り組み)



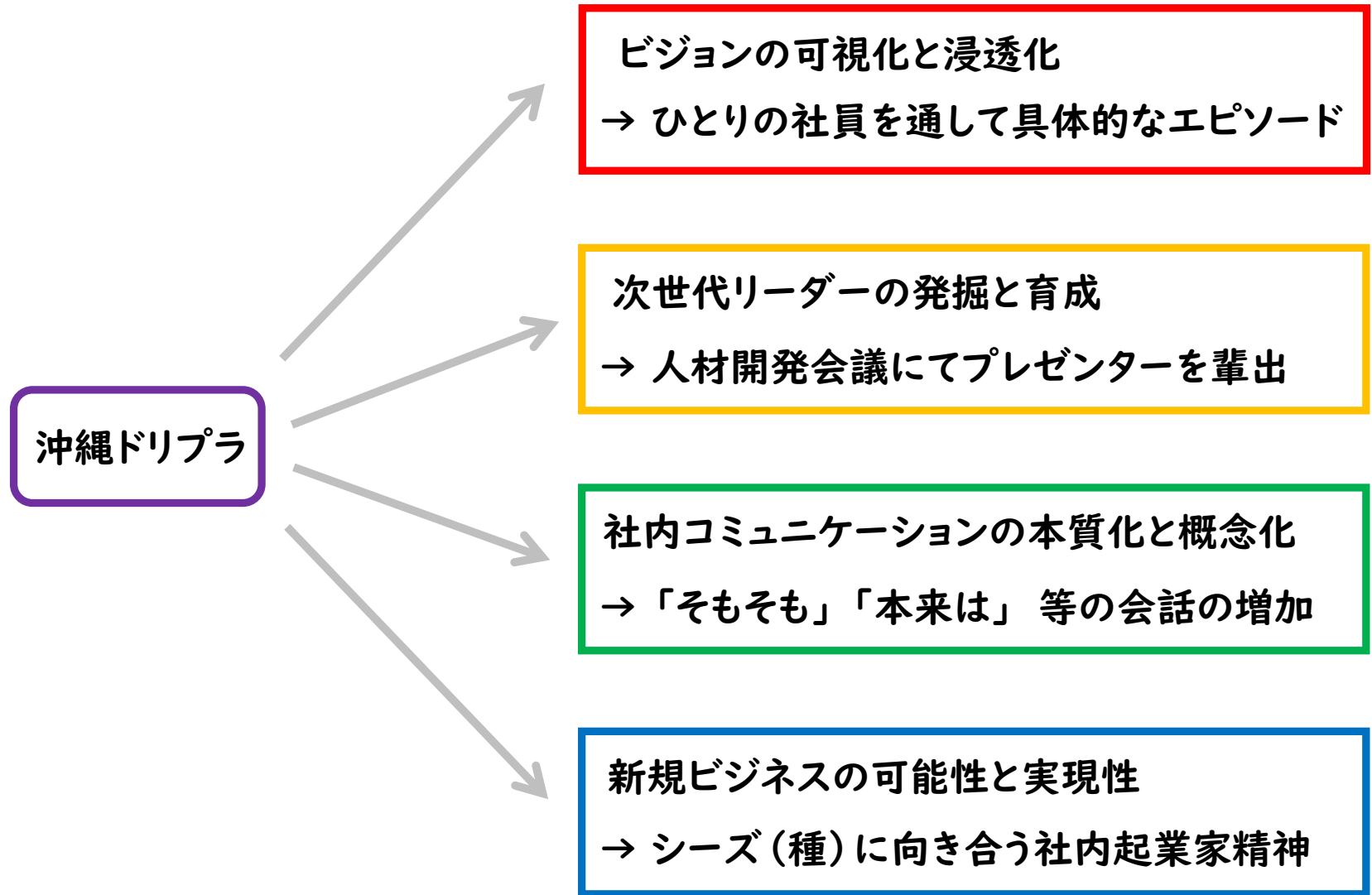
沖縄ドリプラ2018-2時間特番(1時間を2週連続)を企画・放映(琉球放送・RBC)

番組名	人も地域も組織も元気に! ~沖縄ドリプラ2018 前編・後編~
放送日	10月28日(日)15時24分~16時18分 / 11月04日(日)14時00分~14時54分
放送尺	54分(番組本編48分) /

<放送内容>

- ① ドリプラの概要説明・歴史・今後の展開
- ② プレゼンター密着映像(半年間にわたる取材-夢の理由、支援会風景、上司・同僚コメントなど)
- ③ プレゼンダイジェスト映像(大会当日のプレゼン内容や緊張感あふれる雰囲気をごダイジェストで)





沖縄ドリプラに参画することで、人材育成の加速や組織の活性化に効果が見られます

企業からの参画(プレゼンター輩出)が増えています

<前回2018大会プレゼンター>



- 01: 三原 直美さん (世界大会2017プレゼンター)
- 02: 与那覇 崇さん (沖縄ヤクルト株式会社)
- 03: 金城 弘樹さん (株式会社仲本工業)
- 04: 與座 俊則さん (株式会社国際旅行社)
- 05: 新崎 彦司さん (株式会社沖縄ダイケン)
- 06: 岡部 未紗子さん (大鏡建設株式会社)
- 07: 志慶真 奨太さん (エイアンドダブリュ沖縄株式会社)
- 08: 濱名 美斗里さん (株式会社コーカス)



本大会の理念やテーマに・・・

沖縄にあった理念やテーマをプラス。

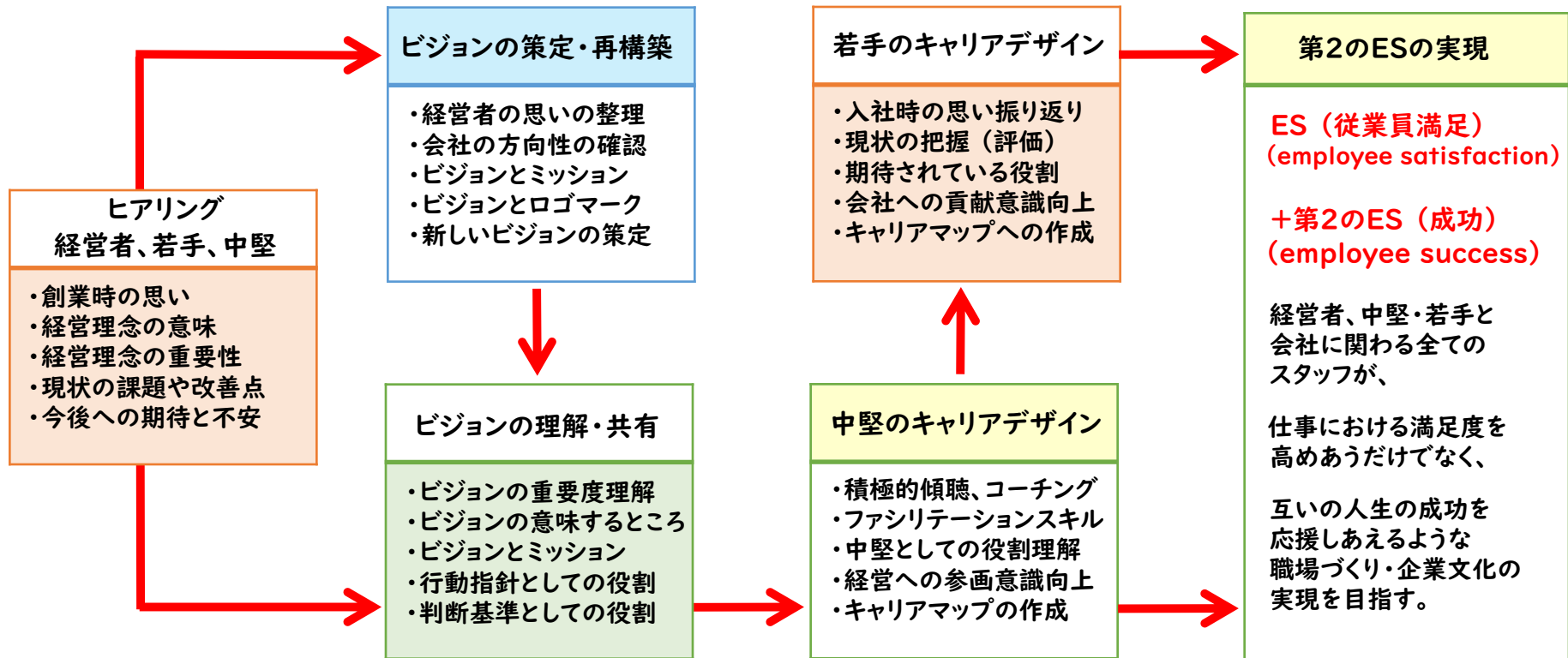
ドリプラ活用事例（ビジョンを浸透していきたい場合）

ビジョンの策定・共有プログラム → 若年・中堅のキャリアデザイン → 第2のESの実現

<想定される課題>

→ +α マネジメント能力の強化

- ・会社のビジョンが明確になっていない。社員によって理解度にバラツキがある。
- ・時としてビジョンと相反する指示が出る。社長・上司の判断が場当たりに感じる。
- ・そもそもビジョンが必要なかわからない。朝礼で形式的に唱和しているだけに思う。



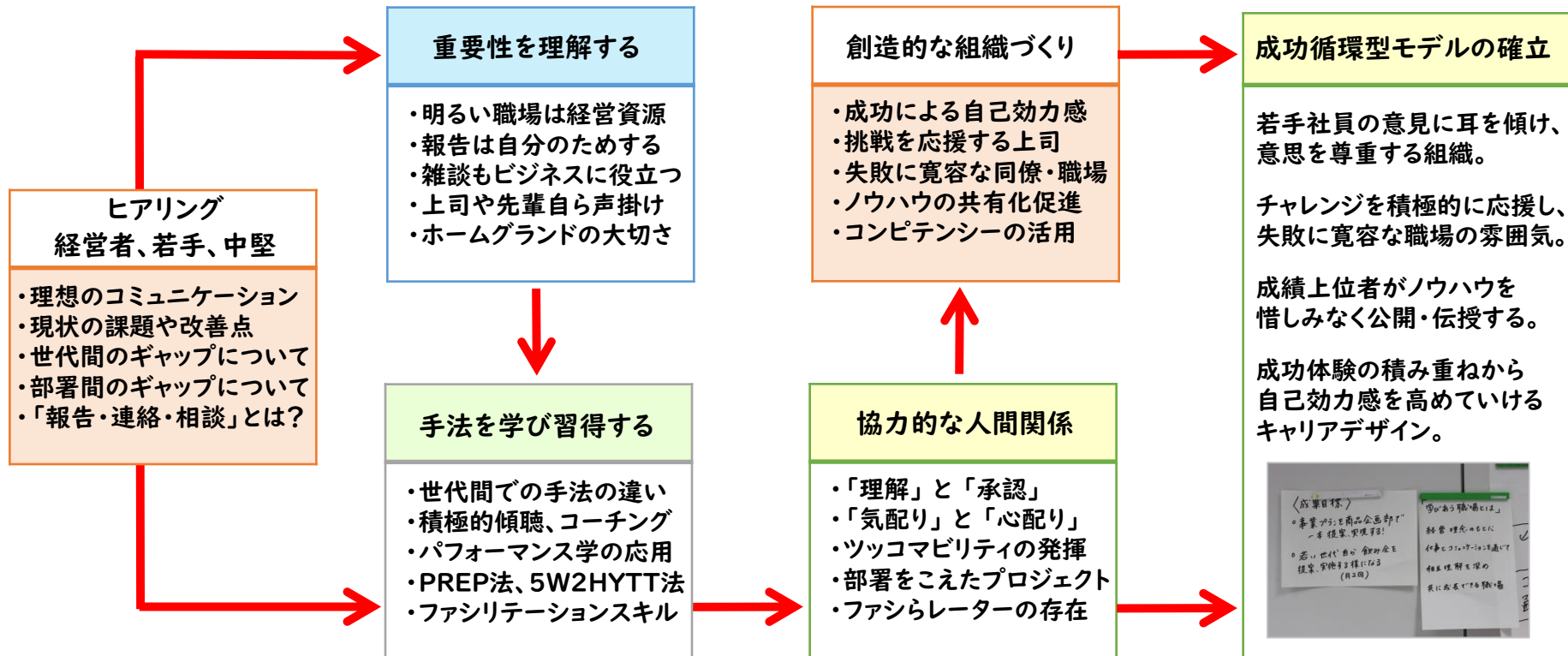
ドリプラ活用事例（社内コミュニケーションを活性化したい場合・・・）

コミュニケーション力強化プログラム → 協力&創造的組織 → 成功循環型モデルの確立

<想定される課題>

→ +α 課題解決能力の育成

- ・世代間でのコミュニケーションが良くない。「今どきのワカモノは・・・」といった話も多い。
- ・部署間でのコミュニケーションが良くない。部署を超えた横断的なプロジェクトが、上手くいかない。
- ・そもそも、部下や後輩からは、「やる気」が感じられない。上司や先輩は、真剣に話を聞いてくれない。



ドリームプラン・プレゼンテーション沖縄大会 2019 について

名 称	ドリームプラン・プレゼンテーション沖縄大会2019（沖縄で10回目となるドリプラ）
通 称	沖縄ドリプラ2019
日 時	2019年5月中旬～6月中旬にかけての 土曜日あるいは日曜日開催
場 所	例年ー浦添市てだこホール 大ホールにて開催（2019年1月ごろ日時・場所が決定）
定 員	1,000名（うち、高校生200名を無料招待）
料 金	大人2,500円、大学生以下1,500円（前売りー大人2,000円、大学生以下1,000円）
出 演	企業プレゼンター 8～10名、学生・一般プレゼンター 2～4名 合計10～12名を予定

<過去の大会の様様>



プレゼンター募集要項（料金と内容）

	参加費用	内容
通常価格	550,000円（税込-594,000円）	<ul style="list-style-type: none"> ※ テレビ番組で1社6～7分の特集（Webでも展開） ※ 入場券 2,500円×50枚分 ※ 8時間の研修つき（p11以降、資料参照） ※ プレゼンDVD（社内用） ※ パンフレットの企業紹介ページ掲載

↓ 2018年12月15日までのお申込み、2019年1月末までのご入金で早割価格適応 ↓

	参加費用	内容
早割価格	450,000円（税込-486,000円）	<ul style="list-style-type: none"> ※ テレビ番組で1社6～7分の特集（Webでも展開） ※ 入場券 2,500円×75枚分 ※ 12時間の研修つき（p11以降、資料参照） ※ プレゼンDVD（社内用） ※ パンフレットの企業紹介ページ掲載

－ 入場券は、大人2,500円、学生1,500円 のいずれでもご利用いただけます。

友人・知人・社員の方の参加はもちろんのこと、関連企業や取引先などにもご利用いただけます。

人材育成&組織開発メニューのご紹介

(一部抜粋)

～ 社員の能力 × 職場の基礎代謝 = 会社の実力～



Oct 2018～Sep 2019

企画：特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会

タイトル	「働き方改革」に効果あり!【職場の基礎代謝】のススメ!
目的・効果	社員の能力 × 職場の基礎代謝 = 会社の実力 に見る!労働生産性のアップ あなたの職場の「基礎代謝」は下がっていませんか?
関連フレーズ	労働生産性アップ、企業文化&組織風土改革、人材育成&組織開発

<主な講義内容>

1. 「職場の基礎代謝」とは
2. 代謝により「人」も「企業」もパフォーマンスが下がる
3. 能力×〇〇=実力の方程式
4. 職場にある「不」を解決する
5. 能力×不機嫌は、末期症状
6. 基礎代謝を高めるその他の方法

基礎代謝が下がると・・・

人の場合	企業の場合
① 血液の流れが悪くなる	① 情報や指示・熱量が末端まで届かなくなる
② リンパの流れが悪くなる	② ミスやトラブルなどネガティブな情報が滯る
③ 汗をあまりかかなくなる	③ 面倒なことをしなくなる
④ 肌のハリ・ツヤがなくなる	④ 社員に輝きがなくなり成長が遅くなる

↓
生活習慣病

↓
大企業病

実力ダウンの原因

① 能力 × 不機嫌	☹️
② 能力 × 不明瞭	??
③ 能力 × 不信感	😞
④ 能力 × 不自然	😬



タイトル	人生・仕事における怒りをマネジメント (アンガーマネジメント基礎編)
目的・効果	アンガーマネジメントとは、「怒らない」ということではありません。 怒りを正しく知ることで、人生も仕事も長期的に良い結果をもたらすための方法です。
関連フレーズ	セルフコントロール、リーダーシップ、パワハラ防止、ワークライフバランス

<主な講義内容・予定>

1. アンガーマネジメントとは? (怒るべき事と怒らなくていい事の線引きを決める方法)
2. 問題となる4つの怒り、怒りの奥に潜む、第一次感情を探る、怒りの性質について。
3. 6秒ルール (衝動のコントロール)、三重丸 (思考のコントロール)、分かれ道 (行動のコントロール)

衝動のコントロール



(6秒ルール)

思考のコントロール



(三重丸)

行動のコントロール



(分かれ道)



(HOYS-003) 若手～シニア層 (約半年間のプログラム)

タイトル	働きがいのある会社を目指して (ドリプラ沖縄・プレゼン大会への道)
目的・効果	ES (従業員満足) に続く、第2のES (従業員の成功) にフォーカス。スタッフの人生の成功・夢を、会社や周りのスタッフが共有し、応援するドリプラ的手法。
関連フレーズ	経営理念の浸透、次世代リーダーの発掘・育成、チームビルディング

<主な講義内容>

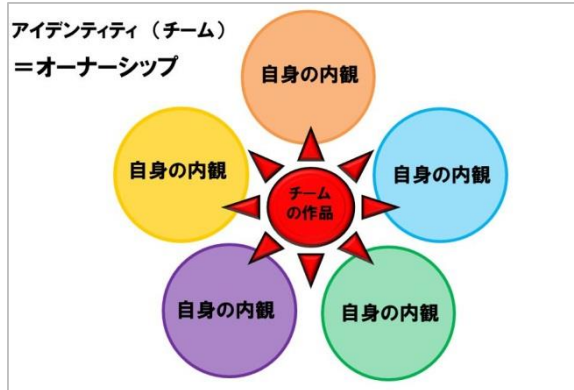
1. 会社のビジョン浸透、個人の能力開発やチーム力強化に効果を発揮するドリプラ (解説)
2. ドリプラ×人材開発会議、ドリプラ×次世代リーダー育成、ドリプラ×新卒採用 など
3. 毎年6月に開催される ドリプラ沖縄・プレゼン大会へ向けてのチームビルディング型プログラム。



タイトル	レゴ®ブロックで描くキャリアデザインと 経営理念の浸透
目的・効果	レゴ®シリアスプレイ® の手法を活用した世代間・役職間の交流プログラム。自身「キャリアデザイン」と 自社の「経営理念」をリンクさせて、「見える化」します。
関連フレーズ	ワークライフバランス、経営理念の浸透、見える化&言える化&魅せる化

<主な講義内容・予定>

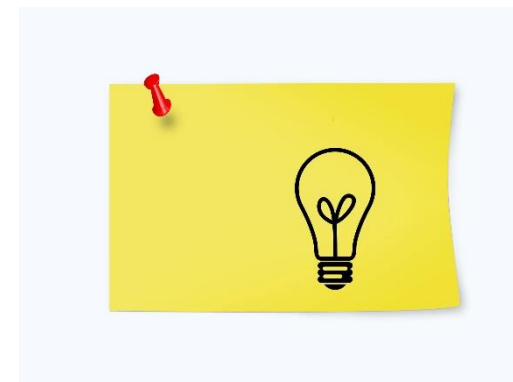
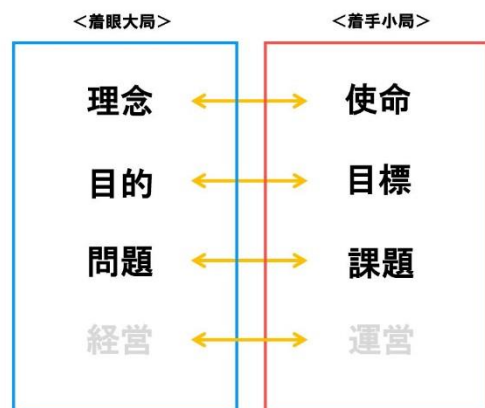
1. ライフデザイン&キャリアデザインの考え方。過去ー現在ー未来。理念&目的ー使命&目標。
2. レゴ®ブロックで、自分の目標・夢を描いて、メンバー同士で互いに発表・共有。
3. メンバー同士の目標・夢の作品を繋げて、会社の未来像を、より具体化・可視化。



タイトル	「働き方改革」の第一歩!実践型タイムマネジメント術
目的・効果	1日24時間は、全ての人に共通な資源です。そして、一般的な社会人は8時間勤務。限られた時間内に成果を出すためには、時間に対する意識を変革する必要があります。
関連フレーズ	タイムマネジメント、ワークライフバランス、労働生産性アップ、ムリ・ムダ・ムラの解消

<主な講義内容・予定>

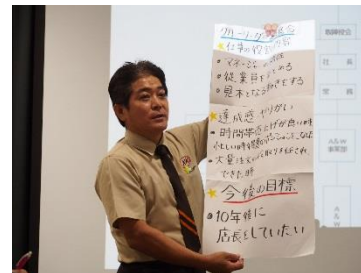
1. 「成果と出す人」と「そうでない人」のポイントとは?
2. 時間に対する無意識（習慣、クセ、思い込み）－（例）偏り富士山、過度な一般化、過剰品質
3. 「手段の目的化」に陥らないための考え方。



タイトル	出向8エイト (月に8日だけの沖縄人財クラスタ研究会への出向)
目的・効果	一般的な長期の出向 (3ヶ月～複数年) は、技術や知識の習得を目的としていますが、出向8エイトは、月8日×6ヶ月のサーキットトレーニングタイプの出向です。
関連フレーズ	タイムマネジメント、仕事の「見える化」、人材育成&組織開発への意識

<主な講義内容・予定>

1. 自社の仕事も行いながら、沖縄人財クラスタ研究会へ8日間／月 だけ出向します。
2. 出向の日は、自社対応NG。しっかりと「引き継ぎ」をする必要があるため、「見える化」が促進。
3. 実際の人材育成研修や組織開発コンサルの現場に立ち会うことで、ノウハウが蓄積されます。

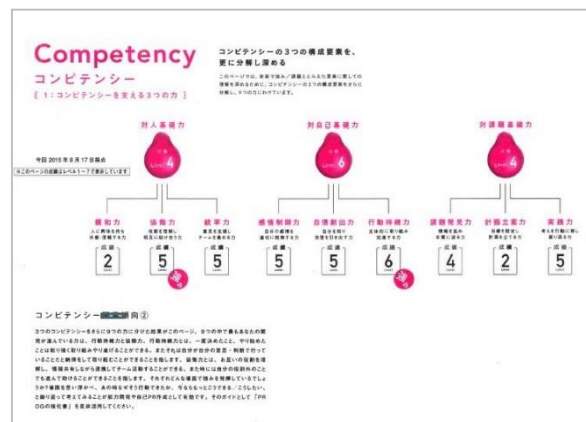
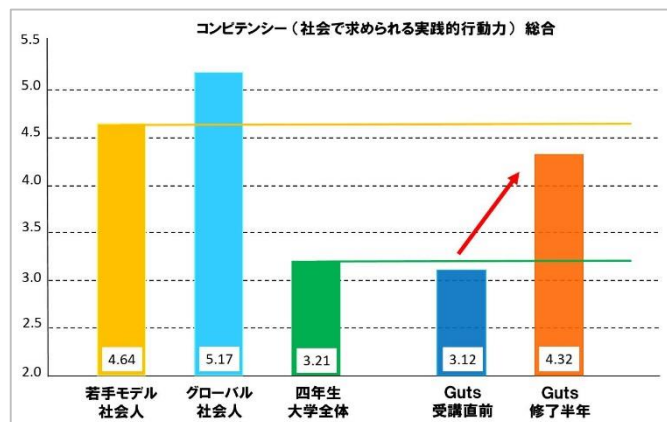


出向8エイト活用実績：国際旅行社、沖縄ダイケン、A&W沖縄

タイトル	コンピテンシー（実践的行動力）の現状把握とフィードバック
目的・効果	能力×〇〇＝実力（実践的行動力）の仕組みを理解し、自身の現状を把握する。 現状を把握し、今後のリーダーとしてのあるべき姿、起こすべき行動を明確化する。
関連フレーズ	自己理解、人材マネジメント、リーダーシップ、「気づき」と「行動変容」

＜主な講義内容・予定＞ **別途、コンピテンシーテスト受講が必要。**

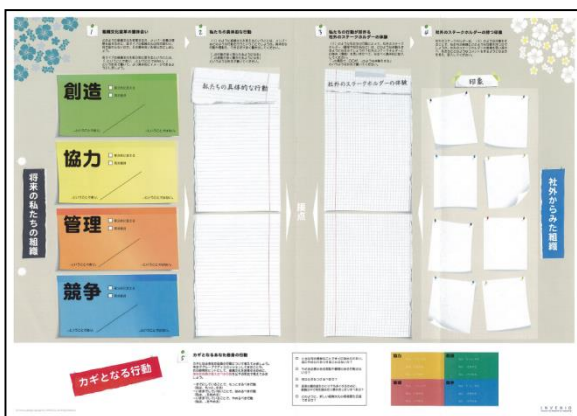
1. 保有能力：例－知識・経験・動機・姿勢・論理・分析・受信・発信 etc) の行動化。
2. 心の利き手に見る 無意識無能 → 有意識無能 → 有意識有能 → 無意識有能。
3. 理想のリーダー像 = 現在の自分 + 今後の行動



タイトル	企業文化診断と企業ブランディング (〇〇らしさとは?)
目的・効果	組織文化は個々人の思考・行動パターンに影響を及ぼす。個人を支援し、企業として成果を上げるために、組織文化をどのように作り上げるか? 〇〇らしさとは何か?
関連フレーズ	企業文化&組織風土の「見える化」、対話型コミュニケーション

<主な講義内容・予定>

1. 個人の能力と企業文化(組織風土)の関係性。行動変容の4段階。
2. ワークショップ: 企業文化診断(会社の理念や価値観をメンバーで共有する)。
3. 簡単な事前課題(〇〇〇らしい写真を各自が撮影してくる)など。



タイトル	レゴ®ブロックで習得するG-PDCAサイクル
目的・効果	大切と分かっているながらも、習得・習慣化が難しいとされるG-PDCAサイクル。レゴ®ブロックで、G-PDCAサイクルを体感・理解し、成長実感・成長予感を促進。
関連フレーズ	PDCAサイクル、リーダーシップ、「気づき」&「行動変容」、タイムマネジメント

<主な講義内容>

1. ビジネスだけではない!日常生活でも活用できるG-PDCAサイクル! (解説)
2. G-PDCAサイクル体感ゲーム (初級編) Plan - Do - Check
3. G-PDCAサイクル体感ゲーム (中級編) Goal - Plan - Do - Check - Action



タイトル

リーダーシップの促進と人が成長する仕組みの理解

目的・効果

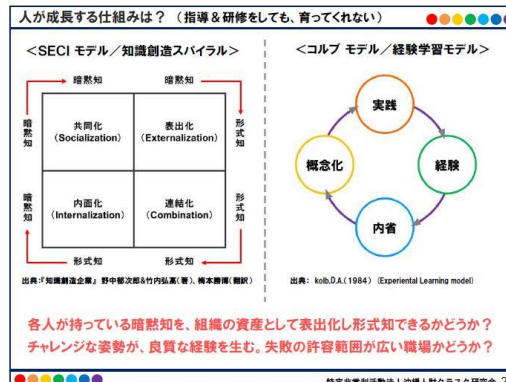
「リーダー」と「リーダーシップ」の違いを理解することで、全てのスタッフが「リーダーシップ」を発揮できる場を創出する。人が成長する仕組みを理解する。

関連フレーズ

チームワーク、リーダーシップ、コミュニケーション、人材育成&組織開発

<主な講義内容・予定>

1. 「リーダー」と「リーダーシップ」の違いを理解する。(紙のボールを使ったワークショップ)
2. 「リーダー」に必要な「ツッコマビリティ」能力。若手にも「リーダーシップ」を発揮させる。
3. 「SECIモデル／知識創造スパイラル」と「コルブモデル／経験学習モデル」を理解し活用する。



スタッフは孤立していないか？ (採用 & 入社をしても、続いてくれない)

対話 (ゆるめの雰囲気+まじめな内容) の重要性

	雰囲気	内容	典型的な場
議論	まじめ	まじめ	
対話	ゆるめ	まじめ	
雑談	ゆるめ	ゆるめ	

(参考文献)「ご機嫌な職場」(著:酒井 隆)



(HOYM-011) 若手～ミドル層 対象 (3～4時間)

タイトル	2030年の未来から、リーダーとして今のアクションを考える。
目的・効果	2015年に国連加盟の196ヶ国が合意したSDGsの世界観をもとにゲーム形式でリーダーとしてあるべき姿、自身の行動で世界が変わる。という考え方を身に着ける。
関連フレーズ	理想の姿、リーダーシップ、バックカスティング、人材育成&組織開発

<主な講義内容>

1. SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称
2. 「世界は繋がっている」と「私も起点」というリーダーとして大切な視点を体感する。
3. G-PDCAサイクル体感ゲーム (中級編) Goal - Plan - Do - Check - Action



料金表（通常価格）

<研修単発の場合>

	2時間	4時間
沖縄以外で実施の場合	150,000円（税別）	250,000円（税別）
沖縄県内で実施の場合	100,000円（税別）	150,000円（税別）

※受講生は最大60名受講まで。会場準備、資料印刷は企業さまご負担となります。

<複数・複合・長期の場合>

別途、お問合せ・ご相談ください。

3回連続講座や1年間などの長期プログラムなど、ご相談に内容に対応いたします。

ビジョンの仕立て直し・新規構築・浸透、次世代リーダー・幹部候補育成などご相談ください。





特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会

沖縄県那覇市松尾1-19-27 ミルコ那覇ビル4階

(事業統括担当) 代表理事 白井 旬

TEL:098-943-7789 FAX:098-943-7785

HP: <http://www.human-okinawa.org/>

Mail: info@human-okinawa.org

